

総社

今月閉校の維新小、昭和小

# 給食カレーがパンに

## 昭和中学生発案 市内で限定販売

今月閉校する総社市立維新小（同市原）と昭和小（同市美袋）の給食でかつて出されていたカレーの味を再現したカレーパンが、市内のパン店で限定販売されている。

両小などとともに4月から小中一貫義務教育学校「昭和五つ星学園」に再編される昭和（同所）の生徒が、

「パンのまち・総社」らしい節目の記念にと

発案し、ナンバベーカーリー（同市駅南）に依頼。

同店は、市の外郭団体・そうじや地食ベ

公社が昭和40年代の各

小のレシピで作ったレ

トルト商品「小学校ライスカレー」を活用し

て完成させた。カレーに牛すじ肉やナスなどが入った維新

小は円形、イノシシ肉やリングを使った昭和小はラグビーボール



形。ともに油で揚げたパン生地は、外側はカリット、中はもちもちとした食感が楽しめる。生徒から「一度に両方を味わってもらえるように」と提案され、通常よりも小ぶりに仕上げているという。

同店で1日計12個を販売。期間は4月中の予定だが、材料がなくなれば途中で終了する。各1個165円。

オーナーシェフの難波伸樹さん(45)は「生徒の熱い思いを聞き、かなえてあげたいと思った。ぜひ味わってほしい」と呼びかけている。問い合わせは同店(08666952886)。(寺尾彰啓)

かつての給食カレーの味を再現した維新小(円形)と昭和小(ラグビーボール形)のカレーパン